

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木流笠地蔵コミュニティ広場整備事業
事業主体 (連絡先)	アルプスの会
事業区分	(6) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,049,112 円 (うち支援金: 786,000 円)

事業内容

- ・白馬駅東側の木流笠地蔵と広場があり、観光客に憩の場を提供しているが、この白馬の玄関口である駅前周辺環境整備を行うことで、白馬駅の魅力向上を図る。
- ・公園の道路脇を石積みし、シバザクラ・タイム等を植栽する。平成28年度は、全長170mのうち45mについて整備した。
- ・これにより草刈り作業等の省力管理と泥などが道路に流れ出なくなるなど景観形成の向上を図る。
- ・人が集まりやすいコミュニティ広場とすることを目標とする。



【目標・ねらい】

- ① 工事は3年で完成したい
- ② 駅を横断する通路
- ③ 駅東側の駐車場、美術館、その他
- ④

事業効果

- ・本年度(平成28年度 村総務課)で駅周辺の開発計画を提案いただき、3回の会議が行われた。現存元気づくり事業を行っている効力も踏まえ役場の方も腰を上げた。
- ・今年は工事中で白馬高校生の利用が出来なかったが、次年度は少し利用出来るようになる予定。(平成28年度については、八方バスセンターなどで外国人との実習を行った)
- ・当会の活動に賛同してくれる地域住民が増え、会員増にもつながった。

※自己評価【 B 】

【理由】
初回の為、石積が思ったより伸びなかった。凹凸を作ったことによって石積がきれいに出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・この事業については地区の予算面から見ても長期3年計画で行いたい。
- ・小さなイベントなど出来るよう、また木流笠地蔵・木流川全体を盛り上げて行きたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある